

乳幼児期の育ちと保育を考える

幼児の教育

特集
第63回
日本保育学会から

12
2010



幼児の教育

第109巻 第12号

目次

● 巻頭言 ●

「幼児の教育＝保育」と考えることの意義について 神田伸生 4

● 特集 ●

第 63 回日本保育学会から

言葉を育む「おはなし」の現状と課題 小山祥子 8

現代の子どもの生活技術に関する
調査研究 XI 高橋弥生・谷田具公昭 14

「みんなの中の私」が表出されるまで 山崎徳子 20

昭和初期の山梨県進徳幼稚園における
「系統的保育案」の受容 小山みすえ 26

「気になる子ども」の保護者に対する
保育者の連絡方法と内容 大越和美 32

乳幼児期の育ちと保育を考える

幼児の教育

第109巻 第12号

最終回

● 幼稚園の源流を求める旅 森有礼の第二次在米時代 (10) ●

旅を終えて—森有礼が携えてきたもの— 国吉 栄

37

最終回

● 保育の創意工夫 12 ●

伝統を伝える 前原 寛

42

● インタビュー ●

倉橋惣三と私 (2) 森上史朗

46

● 園のくらしを育む 9 ●

日本の保育文化 (3) —鬼遊び— 秋田喜代美

52

● 保育の現場から ●

保育者の模索を支える 佐木彩水

56

幼児の教育 第109巻 (平成22年) 総目録

60

編集後記

今年の5月に松山東雲女子大学・短期大学で第63回日本保育学会大会が開かれました。今月はそこで発表された研究のご一部をご紹介します。全部で700ほどの研究発表があり、8割近くがポスターによるものでした。口頭発表に比べポスターセッションの占める割合が年々増えています。大きな体育館でいちどきに100以上の研究ポスターが貼り出され、発表内容に興味をもって足を止めた会員と、ポスター前で待ち受ける発表者とが直接語り合う光景は、活気ある市場さながらのにぎわいでした。

お蔭様で来年、本誌は創刊110年となります。1月号から3月号では、3つのテーマからアーカイブズ特集を組み、過去と対話をしながら『幼児の教育』の未来を見つめていこうと思います。(H)

幼児の教育 第109巻 第12号

平成22年 12月1日発行
編集兼発行人 浜口順子
編集担当 金子めぐみ・田中恭子
発行所 日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内
発売所 株式会社フレーベル館
☎03-5395-6604 (編集)
振替 00190-2-19640
印刷所 図書印刷株式会社
定価 550円 (本体524円)
©日本幼稚園協会 2010 Printed in Japan

編集協力 フレーベル館
表紙絵 後宮ひろみ
扉題字 津守 眞
本文カット 田崎トシ子
編集スタッフ 吉岡晶子
佐藤寛子

ご購入のお問い合わせは、
フレーベル館までお願いします。
☎03-5395-6613 (営業)

次号予告

〈特集〉創刊110年企画

『幼児の教育』アーカイブズ集1

・本誌歴代編集主幹による

『『幼児の教育』にかけた思い』(1) 田代和美

☆次号の内容は、都合により変更される場合があります。

『幼児の教育』バックナンバーがネットでご覧になれます!

お茶の水女子大学附属図書館のHP上、教育・研究成果コレクション"TeaPot"

<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

へ、アクセスしてください。

明治34年発行の創刊号から、現在、平成19年発行の第106巻まで公開されています。ご意見・ご感想などは、youjimap@yahoocoo.jpまでお寄せください。

“森のようちえん”での活動を撮った18万枚の写真から厳選！
保育・子育てのエッセンスが詰まった写真集

子どもと森へ出かけてみれば

小西貴士／写真・ことば

自然の中で子どもたちは
こんなにいい顔するんだな

いろんな葉っぱがあるけれど

同じ葉っぱはないように

あなたはあなたのままでいいですよ

そのまんまが素敵です

森は、そんな風が吹いている場所

ページをめくり

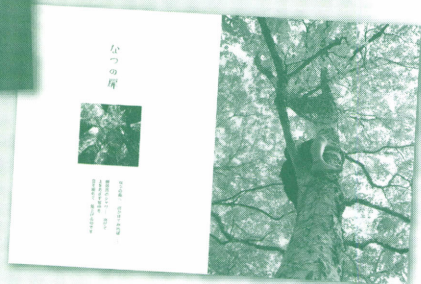
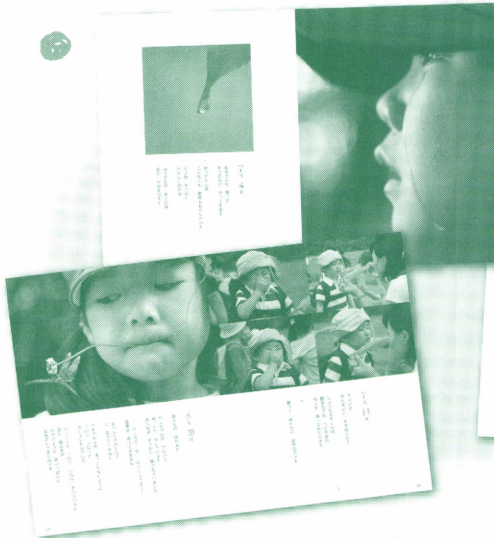
森のお散歩を楽しんでくださいね



24×18cm 76 ページ 定価 1,575 円 (税込)

10920

オールカラー



- 四季の森で育つ子どもたちの写真とやさしいことばで織り成すとおきの世界
- 巻末「子どもと森へ」
寄稿：汐見椴幸氏、上遠恵子氏、細谷亮太氏

55冊の絵本紹介！ 読み聞かせのアイデア、エッセイまで！
読み聞かせの達人による、絵本ガイドブック

聞かせ屋。けいたろう 絵本カルボナーラ

～ おいしい絵本を召し上がれ！～



絵本を子どもにも大人にも！

著者が読んできた秘伝の55冊の絵本を、オールカラーで掲載。作品紹介、読み聞かせのQ&Aからテクニック紹介まで。読み聞かせの活動を通した、新たな絵本の魅力が満載の1冊！

聞かせ屋。けいたろう／著

21×15cm 96ページ 定価1,260円(税込)

10921

作品内容、読み聞かせのエピソード&テクニックや、はたまた、読み聞かせ実況中継まで！
素敵な絵本との再会をお届けします。

- ① 絵本表紙
- ② けいたろうコメント
- ③ 読み聞かせのエピソード&テクニック、作品データ
- ④ 作品紹介



好評発売中

● シリーズ 3巻完結! ●

総勢101人から贈られた、保育へのメッセージ

THE保育 -101の提言- vol.3

無藤 隆 編著



10503

26×19cm 226ページ 定価 2,100円 (税込)

総編集者 坂崎正行
 池谷祐二 鈴木 寛
 池谷幸文 鈴木光司
 石津ちひろ 高橋 和
 中野信太郎 エニエル・カール
 大澤 力 芥菜祐英人
 大日向雅美 長倉洋海
 池本祐子 長崎宏子
 濱 美枝 葉 祥明
 かつせいれいこ パトリック・ハーラン
 志保美穂 堀田まゆみ
 上遠恵子 山極寿一
 小林紀子 田原重明
 古賀稔彦 葉 祥明
 小宮正夫 吉村作治
 佐々木宏子 渡邊真一
 学校法人 初音丘学園
 編著 無藤 隆

21世紀の子どもをどう捉え、どう見据えていくか、様々な分野の著名人による保育への提言。vol.3は、フレーベル館の保育図書編集委員のほか、保育研究者や各界の著名人の提言も掲載した完結編。

執筆者 (50音順)

網野武博(東京家政大学教授)、池谷祐二(脳科学者)、池谷幸文(日本生態系協会会長)、石津ちひろ(絵本作家)、内田麟太郎(絵詞作家・詩人)、大澤 力(東京家政大学教授)、大日向雅美(恵泉女学園大学大学院教授)、岡本弘子(高崎健康福祉大学短期大学部教授)、落合恵子(作家・クレヨンハウス代表取締役)、かつせいれいこ(フェイシャルセラピスト・歯学博士)、金井真介(ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン代表)、上遠恵子(レイチエル・カーソン日本協会会長)、小林紀子(青山学院大学教授)、古賀稔彦(柔道家)、小宮正夫(獣医師・旭山動物園前園長)、佐伯一弥(東京家政大学短期大学部専任講師)、佐々木宏子(鳴門教育大学名誉教授)、汐見稔幸(白梅学園大学

短期大学学長)、柴崎正行(大妻女子大学教授)、鈴木 寛(文部科学副大臣)、鈴木光司(作家)、高橋 和(女流棋士)、ダニエル・カール(タレント)、芥菜地英人(脳科学者)、長倉洋海(写真家)、長崎宏子(スポーツコンサルティング会社取締役・元五輪水泳選手)、浜 美枝(女優)、パトリック・ハーラン(タレント「バックンマックン」)、細谷亮太(小児科医・聖路加国際病院副院長)、増田まゆみ(目白大学教授)、師岡 章(白梅学園短期大学教授)、山極寿一(国際霊長類学会会長・京都大学教授)、葉 祥明(絵本作家)、吉村作治(エジプト考古学者)、渡邊真一(学校法人初音丘学園理事長)

好評発売中



10501

vol.1

【執筆者】

小柴昌俊(ノーベル物理学賞)
 椎名誠(小説家)
 田原総一郎(ジャーナリスト)
 坂東眞理子(評論家)
 日野原重明(医者・文化勲章)
 やなせたかし(絵本作家)
 ほか多数



10502

vol.2

【執筆者】

アグネス・チャン(タレント・日本ユニセフ協会大使)
 紺野美沙子(国連開発計画親善大使・女優)
 ピーター・バラカン(ブロードキャスター)
 村上康成(絵本作家)
 米村でんじろう(サイエンスプロデューサー)
 ほか多数

定価 五五〇円(本体五二四円)☆

キンダーブックの
フレーベル館

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。